

人間文化創成科学研究科（博士前期課程）担当教員一覧

*印の教員は、2026年3月31日付で定年退職予定または、2025年度研究指導は行わない者。
 **印の教員は、主任指導教員として志望できない者。
 2025年3月31日付で定年退職予定の教員は記載されていない。

<記載事項>

(所属専攻)		☎ 03-5978- (下記☎参照)
(所属コース)		
担 当 教 員	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ また は 研 究 分 野
(職名) : (氏名) ☎ 03-5978- (連絡先番号)	(博士前期課程における主な授業科目)	(研究テーマ、研究分野) (連絡先メールアドレス)

2024年10月1日現在

人間発達科学専攻 Human Developmental Sciences

☎ 03-5978- (下記☎参照)

教育科学コース Educational Sciences

担 当 教 員 Position Name	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ また は 研 究 分 野
教授 : 池田 全之 Professor : IKEDA Takeyuki ☎ (5243)	教育思想特論	【教育哲学】18世紀以降のドイツにおける人間形成論、とりわけ、ドイツ観念論や実在哲学やフランクフルト学派の思想を中心に、近代社会と理性の運命、そこから派生する人間的自由の成立条件や美の救済機能の検討を進めている。 e-mail: ikeda.takeyuki@ocha.ac.jp
教授 : 大和 直樹 Professor : OTAWA Naoki ☎ (5245)	教育社会学	【教育社会学】学校社会学、中等教育研究(おもに生徒文化論)、メディアと教育、高等教育論(おもに学生文化)などのテーマで実証的研究を行っている。 e-mail: otawa.naoki@ocha.ac.jp
教授 : 浜野 隆 Professor : HAMANO Takashi ☎ (5248)	教育開発論特論(理論)	【国際教育開発・協力】アジア・アフリカを中心とした発展途上国における教育の現状、国際機関の役割、国際協力のあり方などを具体的に検討している。研究の成果を実際の国際協力の実践に活用できるよう、現場との連携を常に念頭においている。 e-mail: hamano.takashi@ocha.ac.jp
教授 : 富士原 紀絵 Professor : FUJIWARA Kie ☎ (5472)	教育方法論、カリキュラム研究論	【カリキュラム論・教育方法学】近現代日本の学校教育において、公的な教育内容・方法の組織された教育課程と、個々の学校レベルあるいは日々の事業の実践として展開されているカリキュラムとの関係について研究を行っている。 e-mail: fujiwara.kie@ocha.ac.jp
講師 : 武藤 世良 Lecturer : MUTO Sera ☎ (5166)	教育心理学(理論)	【教育心理学・発達心理学・感情心理学】人の生涯にわたる学習や発達、あるいは他者との関係性において、さまざまな感情の経験や個人差がいかなる影響を与えうるかを心理学的に研究している。特に①尊敬や憧れ、畏敬などの感情、②感情の定義や理論、③感情の発達や機能に関心を抱き検討している。 e-mail: muto.sera@ocha.ac.jp
助教 : 齊藤 彩 Assistant Professor : SAITO Aya ☎ (5198)	特別支援教育特論	【インクルーシブ教育・特別支援教育・障害児心理学】発達障害に関連する特性をはじめ、特別な支援ニーズのある多様な子どもの教育を取り巻く諸課題、心身の発達や心理社会的適応、家族支援についての実証研究を行っている。 e-mail: saito.aya@ocha.ac.jp
助教 : 渡邊 真之 Assistant Professor : WATANABE Masayuki ** ☎ (2554)	近代教育史	【教育史】 e-mail: watanabe.masayuki@ocha.ac.jp

心理学コース Psychology

教授 : 上原 泉 Professor : UEHARA Izumi ☎ (5259)	発達心理学特論	【発達心理学】認知発達(言語、記憶、実行機能、感情、遊び、退屈等)、自伝的記憶・ナラティブの生涯発達に関する研究を行っている。皆に共通する発達過程と環境や文化の影響を受けやすい発達過程に関心をもち。 e-mail: uehara.izumi@ocha.ac.jp
教授 : 大森 美香 Professor : OMORI Mika ☎ (2561)	健康心理学特論	【健康心理学・臨床心理学】心身の健康と心理社会的要因の関連に関する研究を主としている。特に青年期以降の(1)ヘルスリスク行動、健康促進行動、食行動、(2)感情、認知、ストレス、ストレスマネジメントの方法、に關わる問題を扱っている。 e-mail: omori.mika@ocha.ac.jp
教授 : 坂元 章 Professor : SAKAMOTO Akira ☎ (5257)	社会心理学特論(理論)	【社会心理学】テレビ、デジタルゲーム、インターネット、スマートフォンなどの電子メディアによって人間の行動や発達にどのような影響があるか。悪影響を避けながらそれらを十分に活用するためにどのように介入すればよいか。 e-mail: sakamoto.akira@ocha.ac.jp
准教授 : 伊藤 大幸 Associate Professor : ITO Hiroyuki ☎ (5771)	人格発達論	【発達心理学・教育心理学・心理計量学】広く人の認知・感情の仕組みやその発達の過程、またその研究や解析の方法論に関心をもち、研究テーマは、①子どもの心の健康やコンピテンスの発達、②発達障害や各種心理特性のアセスメント、③縦断研究のための多変量解析手法など。臨床・教育実践や政策形成をバックアップするエビデンスの創出を志向している。 e-mail: ito.hiroyuki@ocha.ac.jp
准教授 : 今泉 修 Associate Professor : IMAIZUMI Shu ☎ (5534)	認知科学基礎論	【認知心理学・実験心理学】人間の認知や知覚に関する行動実験を用いた研究が専門である。身体運動と認知の相互作用、自己意識や時間知覚や感情や記憶といった認知の諸側面、および認知や知覚の個人差について検討している。 e-mail: imaizumi.shu@ocha.ac.jp

発達臨床心理学コース Developmental and Clinical Psychology

教授 : 石丸 径一郎 Professor : ISHIMARU Keiichiro ☎ (5187)	認知・行動心理学特論	【臨床心理学】LGBTQとの共生について心理学的に検討している。特に、性別違和の測定、職場や学校での支援、認知行動療法の実用など。 e-mail: ishmaru.keiichiro@ocha.ac.jp
教授 : 山田 美穂 Professor : YAMADA Miho ☎ (5784)	障害臨床心理学特論	【臨床心理学】臨床実践・教育・研究における、身体を通じた共感の活用について研究している。特にフォーカシングやダンス/ムーブメントセラピーの技法を用いたアセスメントおよび介入を研究テーマとしている。 e-mail: yamada.miho@ocha.ac.jp
准教授 : 高橋 哲 Associate Professor : TAKAHASHI Masaru ☎ (5772)	臨床心理学特論 I	【犯罪心理学】非行少年や犯罪者に対する心理学的な査定と介入について研究している。特に、①再犯リスクアセスメント、②トラウマと嗜癖的行動、③自傷と他害に関心がある。 e-mail: takahashi.masaru@ocha.ac.jp
准教授 : 平野 真理 Associate Professor : HIRANO Mari ☎ (5780)	臨床心理学特論 II	【臨床心理学・パーソナリティ心理学】個々人の持つレジリエンス(回復・適応力)を包括的に理解し、その人らしい力を発揮していけるためのアセスメント、関係を通じた心理支援、ICTを活用した予防的実践などに取り組んでいる。 e-mail: hirano.mari@ocha.ac.jp
助教 : 砂川 芽吹 Assistant Professor : SUNAGAWA Mebuki ☎ (5266)	発達臨床心理学特論	【障害児・者臨床心理学】発達障害のある子ども・人の臨床心理学的支援について研究している。特に、発達障害のある女の子・女性ならではの経験理解と支援に関心をもち取り組んでいる。 e-mail: sunagawa.mebuki@ocha.ac.jp

応用社会学コース Applied Sociology

教授 : 杉野 勇 Professor : SUGINO Isamu ☎ (5171)	社会集団論	【理論社会学・社会調査論】法や規範についての理論社会的な考察と、紛争、階層、家族についての実証的調査研究を行っている。 e-mail: sugino.isamu@ocha.ac.jp
准教授 : 宝月 理恵 Associate Professor : HOGETSU Rie ** ☎ (5172)	社会意識論	【医療社会学・歴史社会学】社会的存在としての人々かどのように健康や病を経験したのか、医学、身体、家族、教育、専門職、ジェンダー等の視点から歴史社会学的研究を行っている。 e-mail: hogetsu.rie@ocha.ac.jp
助教 : 三宅 雄大 Assistant Professor : MIYAKE Yudai ☎ (2590)	社会政策論	【社会政策・社会福祉学】法・行政資料等に基づく制度研究、ならびに、当事者(生活保護制度の利用者等)を対象とした調査研究を通じて、社会保障制度(とりわけ公的扶助)の在り方を追究している。 e-mail: miyake.yudai@ocha.ac.jp

人間発達科学専攻 Human Developmental Sciences

保育・児童学コース Child Studies

担 当 教 員 Position Name	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ また は 研 究 分 野
教授 : 刑部 育子 Professor : GYOBU Ikuko ☎ (5527)	保育実践論特論	【幼児教育学・発達心理学】保育・教育実践の現場に関心を持ち、学習論・発達論の観点から保育・教育に関する実践的研究を行っている。 e-mail: gyobu.ikuko@ocha.ac.jp
教授 : 小玉 亮子 Professor : KODAMA Ryoko * ☎ (5342)	比較教育文化特論	【比較教育文化論】次世代育成に関わる文化の総体を教育文化ととらえ、幼児教育と家庭教育を中心とした比較教育文化/社会史的研究を行っている。 e-mail: kodama.ryoko@ocha.ac.jp
教授 : 西 隆太郎 Professor : NISHI Ryutaro ☎ (5826)	保育学特論	【保育関係論】保育とは、人と人との関係によって成り立つ営みであり、またその関係は子どもと大人がともに育つ相互的な性質をもっている。こうした保育的關係の中に自ら身を置く体験をもとに、保育学・精神分析的な事例研究の方法論を用いた研究を行っている。 e-mail: nishi.ryutaro@ocha.ac.jp
講師 : 松島 のり子 Lecturer : MATSUSHIMA Noriko ☎ (5253)	保育制度論特論	【保育制度・政策史】保育・幼児教育に関する制度・政策の変遷や形成過程、全国的な動向と地域における実態を対象として、歴史研究を行っている。 e-mail: matsushima.noriko@ocha.ac.jp
助教 : 辻谷 真知子 Assistant Professor : TSUJITANI Machiko ☎ (5270)	子ども発達論特論	【保育学・発達心理学】保育の場での子どもや保育者からみた多様な規範に関心を持ち、目の前の保育実践から学びつつ観察・面接・質問紙調査等の心理学的手法を基盤とした研究を行っている。 e-mail: tsujitani.machiko@ocha.ac.jp